



ROTARY CLUB OF

NARITA AIRPORT MINAMI

DISTRICT 2790

WEEKLY BULLETIN

国際ロータリー第2790地区第6分區

成田空港南R.C. 会長テーマ

小さな親切

思いやり

創立 昭和41年10月6日
承認 昭和41年11月21日
例会日時 毎週木曜 12:30点鐘
(最終例会 18:30点鐘)
例会場 中国ダイニング富士屋
事務局 〒289-1732
千葉県山武郡横芝光町横芝1519-6
TEL 0479-80-1177 FAX 80-1178
URL <http://www.narita-airport-m-rc.jp>
E-mail info@narita-airport-m-rc.jp

第2790地区ガバナー 崎山 征雄 第6分區ガバナー補佐 進藤 義男

平成21年5月7日発行 NO.1888 第2016例会 会長 富 一美 会報担当 伊藤 元雄

例会報告(平成21年5月7日)

点 鐘 会 長 富 一美
ソ ン グ 「君が代」
「奉仕の理想」
唱 和 「四つのテスト」
会 長 挨拶 会 長 富 一美
会 務 報 告 会 長 富 一美
幹 事 報 告 幹 事 小林定雄
プ ロ グ ラ ム

第一例会につき 結婚・誕生祝い
各委員会報告
会員卓話 倉石昌治会員

会長挨拶

みなさんこんにちは。
本日は5月に入りまして
の最初の例会でございます。
今月誕生日、そして結婚記
念日を迎えた会員の皆さんおめでと
うございます。心からお祝いを
申し上げます。

一昨日の5月5日は端午の節句、そして暦の上
では立夏(りっか)、八十八夜も過ぎまして、いよいよ
季節は初夏を迎えました。この日から立秋の前日
までが夏となります。本日は、生憎の小雨模様
ですが、天気の良い日などは、おもむろに周囲を見
回してみると、まさに、初夏の日差しに新緑が眩
い(まばゆい)ばかりの輝きをしているのを感じさせ
ます。

さて、当クラブが賛同を致しております、横芝光
町を舞台にした映画「アンダンテ稲の旋律」の撮影
が、3日午前9時から当町の上原地区でクランク
インをいたしました。これは、以前にもご紹介を
いたしましたが、作家旭爪あかね(ひのつめ)さん
の自らの体験を基に書き上げた自画像的小説
であり、内容としては職場になじめず、人との
かかわりにおびえる主人公の女性「千華」が、
農業を営む男性「晋平」と知り合い、農業を
学んだり文通したりする中で、固く閉ざされ
た心を少しずつ開きながら成長していく様子、
心模様を描いたものです。

撮影は、5月の田植えシーンに始まり、6月
は草取り、8月は田の見回り、9月の稲刈り
まで稲の生育の1年を追って展開されるもの
で、完成は11月の予定になるそうです。

当クラブの皆さんには、12月に予定されて
おります当町をはじめとする、県内40市町
村で行われる試写会のチケットを頂いてお
りますので楽しみにして下さい。



5月の誕生・結婚記念祝

「誕生祝」

倉石昌治会員
齋藤逸朗会員
齋藤正勝会員
渡辺晃会員



「結婚記念祝」

小林定雄会員
土屋俊夫会員



「乾杯」
第41代会長
内田裕雄



続いて、4月29日(水)にアパホテル&リゾート東京ベイ幕張で次期役員による地区協議会が行われました。ご出席いただきました次期常任委員長他ご担当委員の皆様、大変ご苦勞様でございました。

いよいよ鈴木年度が次年度に向けてスタートいたしました。そして、本日は例会終了後に、次年度理事役員さんでクラブ協議会が行われます。

更に、5月28日(木)の最終例会の夜間例会後に、全委員会合同で次年度にけるファイヤーサイドミーティングが予定されております。全会員対象となりますので、是非とも全員出席でお願いしたいと思います。そして、鈴木年度の新しい施策のもと、共にロータリーライフを楽しみたいものです。

次年度の中村ガバナー年度は、完全では無いとしても、DLP(地区リーダーシッププラン)がある程度整い、当クラブのCLP(クラブリーダーシッププラン)に於きましても、追々と合致してくるものと期待を致しております。

そして、当クラブからは、次年度地区委員として、会員増強委員長に菅井会員、地区職業奉仕委員会委員として私(富)、地区ライラ委員に森川会員と3名が中村GEから委嘱をされております。

及ばず乍ら、地区DLPサイドより、情報等において出来るだけ支援をさせていただくつもりであります。

当クラブが今年度CLPを導入して、富年度でホップ、鈴木年度でステップ、森川年度でジャンプと3期に亘るローリングプランとして、素晴らしい活動計画が出来ます事をご期待申し上げます。

■ 理事会報告

第11回理事会

5月7日(木) RC事務所 11:00~

1. 4月会計報告の件

土屋会計委員から4月の会計報告があり承認されました。

2. 例会食事改善の件

例会食事改善についての提案があり、例会食事費用の値上げをみても、食事を今以上に良くすることで承認されました。

3. 次年度青少年交換留学生募集の件

次年度青少年交換留学生募集取扱い優先順位について、以下の通りで承されました。

①前回候補生として3名を出していただいた、松尾高校が次点に成ったことを考慮に入れ、最優先とする。

②次に当クラブ会員の家族の候補生(高校)とする。

③次に当クラブの区域限界内(山武市、芝山町、横芝光町、成田市)の候補生(高校)とし、その候補生が、区域限界外の高校の生徒であっても対象とする。

■ 会務報告

1. 進藤ガバナー補佐来訪のご案内について

2790地区第6分区進藤ガバナー補佐より、今回の14日の例会に一年間のご挨拶のため来訪の連絡がありました。

2. 地区協議会報告の件

4月29日(水)アパホテル&リゾート東京ベイ幕張で地区協議会が開催されまして、次期会長、幹事を含む次期常任委員長並びに担当委員の皆様で出席して参りました。

■ 幹事報告

①例会変更のお知らせ

・八日市場R.C.

5/19(火) 移動例会(家族集会の為)

点鐘18:30

柿岡屋

②5/22テイスティング・チャリティー・セミナー参加のお願い(再度)が届いております。

③『友』インターネット速報2009年4月28日No.379が届いております。

④第6回会長・幹事会開催のご案内が届いております。

⑤PG白鳥政孝様からのお礼状の紹介

拝啓 新緑の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。日ごろいろいろとご厚情を賜り、誠にありがとうございます。

この度、新クラブ名の素晴らしいクラブ・バナーを頂戴いたしまして誠にありがとうございます。

このバナーに描かれている飛行機のように当地区から成田空港南ロータリークラブと言う名のクラブが大きく未来に羽搏かんとしています。やる気があれば出来ると言うことを皆様が実証したのです。願わくは低迷気味の地区に活を入れるリーディング・クラブとして模範的に正しくご発展されますように祈念申し上げます。

会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄を心からお祈り申し上げます。
敬具

委員会報告

◆ 奉仕プロジェクト委員会

菅井奉仕プロジェクト委員長の紹介により、会報4/23号ロータリー情報に掲載されたパストガバナー土屋亮平様(松戸RC)の「樂をする誘惑」を小川佐内会員に朗読して頂きました。



菅井奉仕プロジェクト委員長



小川佐内会員

◆ 小杉秀文会員 (勝覚寺住職)

山武仏教文化研究会特別講演のお知らせ

『山武市の善光寺如来像と

幻の中世武士団戸田氏、南郷氏』

5月17日(日)午後1時半～4時

山武市中央公民館3階講堂

入場無料 150席

講師 丸井敬司(千葉大学非常勤講師)

浜名徳順(山武仏教文化研究会会長)



小杉秀文会員



◆ 地区協議会セミナー出席報告



鈴木恭一会長エレクト

皆様 こんにちは。 会長エレクトの鈴木です。至 4月29日 幕張にあるアパ&リゾート幕張で行われました 地区協議会に次年度会長、幹事、常任委員長他関係委員に出席をしていただき、御苦労様でした。会長部会の報告をさせていただきます。

次年度国際ロータリー会長 ジョン・ケニ氏の

「ロータリーの未来はあなたの手の中に」が活動方針です。

又、7つの優先項目があります。先月例会で報告しましたので割愛させていただきます。

次期ガバナー 中村博亘氏より次年度のテーマは

「恕 思いやりの心を大切に变革し、創造しよう」

です。又、地区目標が発表されましたのでご報告申し上げます。

①ポリオ撲滅のための募金活動

②会員増強、各クラブ純増1名

③水、保健と飢餓、識字率向上を目的とした世界社会奉仕

④Every Rotarian Every Year \$100

寄付率100%達成

⑤職業倫理の高揚

が挙げられました。2009～2010年より全てのクラブにCLPを取り入れ、活動するようにお願いがありました。

以上を報告申し上げます。

又、本日例会終了後に、次年度のクラブ協議会を役員、理事で開催させていただきます。又、オブザーバーとしてプログラムリーダーにも出席をお願いします。

会員卓話

「最近思うこと」



倉石 昌治 会員

皆さん、こんにちは。早いものでロータリークラブに入会をさせていただき、3ヶ月が経ちました。本日は皆さんの貴重なお時間をいただき初めての卓話をさせていただきます。

毎週行われる例会も、聞きなれない「横文字」が多く、ただただ戸惑うばかりでありました。

おかげ様で今では少しずつ理解ができるようになり毎回新鮮な気持ちで出席をさせていただいております。これもひとえに先輩会員の皆様のご指導のおかげと感謝しております。また、同時に先輩方のロータリー魂のすごさも感じております。

現在、私は人材派遣会社を経営しております。独立して6年が経ち、前職から合わせるとこの業界で12年間、仕事をさせていただいてまいりました。

私は一人っ子だったせいか、小さい頃からたくさんの友達と一緒に遊ぶことが大好きでした。なにしろ、人と接することが大好きなのです。

ですから、多くの方にお仕事を紹介する人材派遣という仕事は、私の天職にちがいないと思っております。

私の会社の社訓は「恕 おもいやり」であります。「恕」という言葉は孔子の教えからとりいれさせていただきました。また偶然なことに会長テーマが「おもいやり」と伺ったときには非常に嬉しく思いました。

当社には面接のため色々な方達が訪れます。老若男女、本当にお一人お一人が個性的で面白いのです。小さな派遣会社ですが、今までたくさんの方々が面接に来てくださいました。

過去の面接で印象的だったのは、面接会に自分の家で採れた野菜を持って来てくれる人、また来年には結婚をしたいので安定した仕事を持ちたい、ただ彼女はこれからみつけると言っている人。また、奥さんはパートの仕事に行っており、自分は失業中なのでオサナゴをおんぶして面接に訪れる男性もいらっしました。

本当にさまざまです。しかし、その方達のすべてに共通していることは真剣に仕事を求めているということです。

社員からは、私の行う面接は採点が甘いと言われる。独立して1人で会社を始めたときからこのスタンスでやってきたので今更かえることはできません。だからといって社員にも私のやりかたを押し付けることもいたしません。

私の日課は、毎朝、スタッフの出勤時間にあわせて現場へ出向き、スタッフに「おはようございます」と挨拶することから始まります。朝、伺えない派遣先には昼休みとか、退社時に出向くことにしています。1日に回れる現場は限られますが、なにしろ出来るだけ回ります。

私がすることはスタッフの顔をみて挨拶の声をかけるだけです。ただそれだけのことなのですが、そこからわかることは、「今日も相変わらず元気だな」とか「いつもより顔色がよくないな」

とか「声のトーンが低いぞ、元気もないな」ということを感じるができます。いつもと様子が違うスタッフには、その夜連絡をして、かわりはないかと、さり気なく話をいたします。話したところでその悩みが解決でるわけでもないのですが、話の終わる頃のスタッフの声には少し明るさが感じられるものです。

私が声掛けを日課にしたことには理由があります。以前、ある派遣先で非常によく仕事をしてくれて評判のよいスタッフがおりました。彼女はその部署の責任者の方からも信頼は厚く、当社の看板スタッフでもありました。彼女なら何も心配はないと、私は勝手に思い込み、あまりその派遣先に顔を出さなくなりました。

しばらくしてある日、突然彼女から電話が入り仕事を辞めたいとの申し出であり、私としては晴天の霹靂でありました。退職の理由は派遣先での人間関係だったのです。彼女からの電話は、すでに精神的限界点をを超えてしまっからの連絡で、気持ちを修正することはもう不可能な状況でした。彼女の心はずいぶん前から悲鳴をあげていたのです。もっとまめに声掛けをしていれば、早く気づいてあげられたのにその時の私の自己嫌悪は今でも忘れられません。

現場での派遣社員は微妙な立場にあります。派遣先のパートさんには、仕事ができてもできなくても、うとまれることが多いのです。

当社は夕方になりますと電話が非常に多く鳴ります。各現場を担当している社員が手分けをして電話を受けます。電話の内容は明日の仕事の確認がほとんどですが、その他には、仕事上の悩みとか、恋愛相談、飲み会の誘いなど色々です。

私はあまり業務上の電話のことで社員に指摘をすることはありませんが、スタッフからの個人的な相談の電話については真摯に聞くように指示をしております。

機械物に弱い私は、パソコンも相変わらず1本指でしか使えません。社員は私のことを「アナログおやじ」と呼んでいるようです。しかし、社員はその「アナログおやじ」を非常に大切にしてくれます。デジタル化の急進のなかで「心の通い合い」が再認識されている証拠なのでしょうか？

私は相手との体温が感じられる距離感をとても大事にしています。その距離が保てれば、人間関係の問題は必ず解決できると信じています。

ご存知のようにNHKの報道番組から端を発した、「ワーキング・プア」、違法な「日雇い派遣」、「ネットカフェ難民」、未曾有の経済不況のための「派遣切り」、と雇用について暗いニュースが報道されました。

年越しで有名になった「派遣村」の存在、その村長の湯浅 誠氏についても、当初、わたしはいい印象を持ちませんでした。単に売名行為にしか思えなかったのですが、彼の著書を読むにあたり派遣切りにあった人には一言では言いきれない複雑な生活環境があり、単に自己責任だけではかたづけられない、追い詰められた人々がいることも確かなのです。

派遣会社の経営者としてこのことは決して他人事とは思いませんが仕事を失うことは自己責任だけの問題なのでしょうか？

今の自分にはなにができるのか

これからの課題として日々自問自答しているしだいであります。

ご静聴、誠にありがとうございました。

出席報告



例会日	会員数	出席	MU	%
5月7日	46	33	13	100.0

☆ 欠席をしたらメイクアップをしましょう ☆

ニコニコボックス

富一美君

…5月もよろしくお願ひ致します

森川忠君

…地区RYLA委員になりました

越川博光君・鈴木恭一君・古西弘和君

・市原豊彦君・高田一行君

…地区協議会に参加しました

倉石昌治君

…初めて卓話をさせて頂きありがとうございます

ます・誕生日祝を頂きました

青柳誠君

…倉石会員,卓話を有難うございます

土屋俊夫君・小林定雄君・橋本貴志君

…結婚記念祝を頂きました

渡辺晃君・齋藤逸朗君

…誕生祝を頂きました

鈴木勇君

…仕事多忙です

小川佐内君

…土屋PGの卓話の朗読をさせて頂いた

菅佐原盛治君

…土屋PGの卓話に感動しました

本日計	30,000円
累計	959,711円

クラブ協議会開催 (例会終了後)



次年度 鈴木会長・古西幹事



■ 地区協議会のあいさつ

09-10年度 地区増強委員長 菅井 直秀

本日は、来期中村年度の方針の指針のためお集まり戴きありがとうございます。部会別協議会は、米山記念奨学会部会（85名）を入れて10部会999名全体で、中村年度の方針策定をすばらしいものにするため皆様と協議を真剣に取り組みたいと思いますので、宜しく願い申し上げます。

さて、会員増強、職業奉仕部会（165名）はカウンセラーに山中PG、白鳥PGをお招き致しまして合同部会を開催するに至りました理由は、各クラブの純増1名の達成とロータリーの理念を徹底し、クラブの活性化と魅力あるロータリークラブにする事であります。それにはロータリーの基本をクラブ内で繰り返し繰り返し勉強する事です、と職業奉仕委員長の猿田様に相談した結果そう言われまして、合同で部会協議をしましょうとなった次第です。

皆様ご案内のように各クラブで会員勧誘の際は、ロータリーの目的を十分に説明しているでしょうか。ロータリーは自分研きの勉強会であるという事。そして年会費25万円前後を支払っているのは学費と思い勉強しなければもったいないと思います。ロータリーは職業奉仕が幹になっているわけで、奉仕の理念の部分は「誠実と信頼」です。その他の委員会は奉仕の実践であります。

ですから、各クラブで新会員候補と会って面談する時、会員増強委員長と職業奉仕委員長が①ロータリーとは、②ロータリーの目的、③ロータリーの基本を十分に説明して入会した会員はロータリーが楽しくてしょうがないという日常であります。

ロータリークラブというのは、単なる親睦団体でも寄付団体でもありません。いわば倫理団体であることをロータリー組織の理念としております。

会長のやる気ひとつで増強は絶対に出来ます。ただいえる事は、会員増強委員会でメンバーを入会させるだけではなく、ロータリー理念をしっかりと説明して納得の上入会してもらおう事です。ロータリー理念は職業奉仕委員会の仕事です。ですから、会員増強委員会と職業奉仕委員会の合同部会にした次第です。

また、クラブの指導力の充実、奉仕プロジェクトの充実、クラブが魅力ある有り方で推移することです。会長、幹事にサポート役として増強委員長、職業奉仕委員長がつく、ロータリー理念に基いて正当な事を企画し実践する時は、根回しを二人の委員長が進めることです。そのうち正当であれば批判はなくなります。

理事会全員が会員増強を真剣に取り組み、理事会で会を運営して行くのが良いと思います。そして、会長、幹事を指導者として育成していくのが良い事だと思います。